



平成30年度企業局予算案の概要をお知らせします

平成30年度当初予算案は、次の3つの観点に立ち編成しました。

- 長野県公営企業経営戦略(計画期間:H28年度~H37年度)に基づく事業の着実な推進
- 県政発展の補完的役割を担う立場から、新たな総合5か年計画への確かな参画
- 加速度的な社会環境変化への迅速な挑戦

《予算案の概要》

1 電気事業

(1) 収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	4,150,216千円	4,231,362千円	△ 81,146千円	98.1%
支 出①	3,010,732千円	2,987,785千円	22,947千円	100.8%
差 額 (損 益)	1,139,484千円 (1,028,948千円)	1,243,577千円 (1,205,111千円)	△ 104,093千円 (△ 176,163千円)	— (85.4%)

(2) 資本的収支

(消費税込み)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	288,223千円	53,272千円	234,951千円	541.0%
支 出②	2,725,755千円	1,437,752千円	1,288,003千円	189.6%
差 額	△ 2,437,532千円	△ 1,384,480千円	△ 1,053,052千円	—
支出総計①+②	5,736,487千円	4,425,537千円	1,310,950千円	129.6%

2 水道事業(末端給水事業及び用水供給事業)

(1) 収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	5,572,543千円	5,554,687千円	17,856千円	100.3%
支 出①	5,029,481千円	5,063,876千円	△ 34,395千円	99.3%
差 額 (損 益)	543,062千円 (379,149千円)	490,811千円 (313,092千円)	52,251千円 (66,057千円)	— (121.1%)

(2) 資本的収支

(消費税込み)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	1,798,126千円	1,962,564千円	△ 164,438千円	91.6%
支 出②	4,111,416千円	4,406,667千円	△ 295,251千円	93.3%
差 額	△ 2,313,290千円	△ 2,444,103千円	130,813千円	—
支出総計①+②	9,140,897千円	9,470,543千円	△ 329,646千円	96.5%

予算案の内容の詳細については、次ページ以下のお通りです。

信州で学ぼう

Challenge your future



長野県立大学
THE UNIVERSITY OF NAGANO
2018年4月開学



2018信州総文祭
大会マスコットキャラクター
信州なび助



信州やまほいく

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

企業局経営推進課経営企画・財務係
(課長)波羅雅文(担当)石田智 篠原秀子
電 話 026-235-7372(直通)
026-232-0111(代表)内線3918
F A X 026-235-7388
E-mail kigyo@pref.nagano.lg.jp

平成30年度当初予算案の概要

長野県企業局

企業局の平成30年度当初予算案は、長野県公営企業経営戦略（計画期間：平成28年度～平成37年度）に掲げた「経営の安定」、「地域への貢献、地域との共存・共栄」、「リスクマネジメント」という3つの柱に基づき事業の着実な推進を図るほか、県政発展の補完的役割を担う立場から、新たな総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0」への確かな参画、さらに社会環境の変化への迅速な挑戦という3つの観点に立ち編成しました。

1 予算案の概要

【電気事業】

(1) 収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	4,150,216千円	4,231,362千円	△ 81,146千円	98.1%
支 出①	3,010,732千円	2,987,785千円	22,947千円	100.8%
差 額	1,139,484千円	1,243,577千円	△ 104,093千円	—
(損 益)	(1,028,948千円)	(1,205,111千円)	(△ 176,163千円)	(85.4%)

(増減の主なもの)

〔収入〕 発電所（西天竜、小渋第一・第二）の改修工事に伴う料金収入の減	△ 99,723千円
〔支出〕 西天竜発電所の大規模改修に伴う除却費用の増	157,425千円
発電所の改修及び建設の本格化に伴う消費税及び地方消費税の減	△ 89,241千円
支払利息の減	△ 52,104千円

(2) 資本的収支

(消費税込み)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	288,223千円	53,272千円	234,951千円	541.0%
支 出②	2,725,755千円	1,437,752千円	1,288,003千円	189.6%
建設改良費③	1,556,772千円	572,527千円	984,245千円	271.9%
(債務設定額④)	(3,146,704千円)	(4,061,450千円)	(△ 914,746千円)	(77.5%)
差 額	△ 2,437,532千円	△ 1,384,480千円	△ 1,053,052千円	—

(増減の主なもの)

〔収入〕 県管理ダムを活用した新規3発電所建設に係る企業債借入の増	233,000千円
〔支出〕 西天竜発電所の大規模改修に係る建設改良費の増	594,655千円
小渋第2発電所の改修に係る建設改良費の増	147,543千円
県管理ダムを活用した新規3発電所建設に係る建設改良費の増	166,087千円

支出総計①+②	5,736,487千円	4,425,537千円	1,310,950千円	129.6%
建設改良費+債務設定額 ③+④	4,703,476千円	4,633,977千円	69,499千円	101.5%

予算案のポイント

〔経営の安定〕

- 西天竜発電所大規模改修〔747,126千円〕（H31債務 1,442,226千円）
 - ・発電量増加 1,160万kWh ⇒ 1,610万kWh〔1,250世帯分の増〕 H31運転開始予定
- 小渋第2発電所出力増強工事〔180,775千円〕
 - ・発電量増加 2,580万kWh ⇒ 2,830万kWh〔700世帯分の増〕 H30運転開始予定
- 県管理ダムを活用した新規発電所建設〔233,033千円〕（H31～32債務 1,268,006千円）
 - ・横川ダム〔157,229千円〕 発電量 150万kWh〔410世帯分〕 H31運転開始予定
 - ・箕輪ダム〔37,902千円〕 発電量 75万kWh〔200世帯分〕 H32運転開始予定
 - ・片桐ダム〔37,902千円〕 発電量 240万kWh〔660世帯分〕 H32運転開始予定
- 春近発電所大規模改修に係るPFI活用推進事業〔50,000千円〕
 - ・環境アセス調査（猛禽類）の先行実施等

〔地域への貢献、地域との共存・共栄〕

- 電気事業利益等を活用した地域貢献（一般会計への繰出し）〔510,000千円〕
 - ・**〔新〕** 地方創生積立金からの繰出し〔400,000千円〕
 - ・長野県こどもの未来支援基金への繰出し〔50,000千円〕
 - ・省エネルギー推進支援積立金からの繰出し〔50,000千円〕
 - ・**〔臨〕** 第42回全国高等学校総合文化祭長野大会への支援〔10,000千円〕

〔リスクマネジメント〕

- ・**〔新〕** 施設運転管理情報共有システム整備（電気・水道事業共通）〔600千円〕
- ・**〔新〕** ドローン活用による危機管理機動力強化〔410千円〕

〔社会環境変化への挑戦〕

- ・**〔新〕** 水素ステーション実証モデル事業〔9,500千円〕
 - ・水素ステーションの整備及び燃料電池自動車の導入【県内初】
- ・**〔新〕** 働きやすく機動的な職場環境整備（電気・水道事業共通）〔5,259千円〕
 - ・機能的かつ快適な執務室の整備（職場のレイアウト変更、ICT環境整備、ペーパーレス化）
 - ・現地機関のLED照明への切替え
 - ・公用車の衝突防止機能付き車両への切替え

(3) 業務の予定量

経営の安定に向け、既設発電所の大規模改修や出力増強工事、また新規発電所の建設を着実に実施するとともに、春近発電所の大規模改修に係るPFI活用に向けた準備を推進します。

業 務	量 等			主 な 建 設 改 良 工 事 等
	H30年度当初	H29年度当初	増 減	
発 電 所	16所	16所	—	○水力発電設備整備費 1,555,230千円 ・大規模改修（西天竜発電所） ・出力増強工事（小渋第2発電所） ・県管理ダムを活用した発電所の建設（横川、箕輪、片桐ダム） ・春近発電所大規模改修に係るPFI活用推進
最 大 出 力	100,210kW	100,210kW	—	
年間販売電力量	353,253千kWh	364,822千kWh	△ 11,569千kWh	
料 金 収 入	3,862,418千円	3,962,141千円	△ 99,723千円	
建 設 改 良 費	1,556,772千円	572,527千円	984,245千円	

【水道事業（末端給水事業及び用水供給事業）】

(1) 収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	5,572,543千円	5,554,687千円	17,856千円	100.3%
支 出①	5,029,481千円	5,063,876千円	△ 34,395千円	99.3%
差 額 (損 益)	543,062千円 (379,149千円)	490,811千円 (313,092千円)	52,251千円 (66,057千円)	— (121.1%)

(増減の主なもの)

〔支出〕 支払利息の減 △ 33,249千円

(2) 資本的収支

(消費税込み)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	1,798,126千円	1,962,564千円	△ 164,438千円	91.6%
支 出②	4,111,416千円	4,406,667千円	△ 295,251千円	93.3%
建設改良費③	2,545,502千円	2,800,186千円	△ 254,684千円	90.9%
(債務設定額④)	(661,364千円)	(1,276,000千円)	(△ 614,636千円)	(51.8%)
差 額	△ 2,313,290千円	△ 2,444,103千円	130,813千円	—

(増減の主なもの)

〔収入〕 企業債借入額の減 △ 107,800千円

〔支出〕 情報伝送装置取替・増設工事に係る建設改良費の減（用水） △ 202,564千円

支出総計①+②	9,140,897千円	9,470,543千円	△ 329,646千円	96.5%
建設改良費+債務設定額 ③+④	3,206,866千円	4,076,186千円	△ 869,320千円	78.7%

予算案のポイント

〔経営の安定〕

- 基幹管路の耐震化〔末端 506,603千円〕、管路の耐震化〔用水 190,269千円〕
 - 〔末端〕 管路延長 3.2km、耐震適合率：H30末 88.0%〔目標：H37末までに100%〕
 - 〔用水〕 管路延長 1.2km、耐震適合率：H30末 84.7%〔目標：H36末までに100%〕
- 基幹施設の耐震化〔末端 189,000千円、用水 150,000千円〕
 - ・**新** 諏訪形配水池耐震工事〔末端 16,000千円〕
 - ・千曲川水管橋耐震補強工事〔末端 130,000千円〕 等
 - ・本山浄水場浄水池耐震補強工事〔用水 150,000千円〕
 - ・耐震化の状況（末端）H30末 14施設完了〔目標：H31末までに16施設を全て耐震化〕
- 有収率向上対策の拡充〔末端 2,484千円〕
 - ・**拡** 音圧ロガー漏水監視機器の拡充〔2,484千円〕

〔地域への貢献、地域との共存・共栄〕

- 天龍村の簡易水道整備に係る事務の代替執行〔310千円〕
- 高齢者元気応援システム（ASA System）実証実験〔2,706千円〕
- **新** 音圧ロガー漏水監視機器貸出しによる市町村の有収率向上支援〔2,484千円（再掲）〕

〔リスクマネジメント〕

- 諏訪形浄水場浄水池増設工事〔末端 129,473千円〕
- 「安心の蛇口」の整備〔末端 2,944千円〕
 - ・ H30 2か所設置（H30年度末累計：7箇所）
- ⑨ 施設運転管理情報共有システム整備（再掲）〔800千円〕
- ⑨ 災害時市村応急給水支援体制の整備〔用水 5,692千円〕
 - ・ 企業局の送水調節施設（10か所）からの直接給水設備等を整備

〔社会環境変化への挑戦〕

- ⑨ 水道工事の建設現場への週休2日の導入及び女性活躍応援事業〔8,163千円〕
 - ・ 週休2日による標準工期・経費率の設定（機械設備工事を除く。）
 - ・ 女性が働きやすい建設現場の確保（女性専用トイレ、更衣室、洗面台の整備）
- ⑨ 働きやすく機動的な職場環境整備（再掲）〔10,020千円〕

(3) 業務の予定量

〔末端給水事業〕

安全・安心、そして安定的な水道水の供給体制の礎を築くため、施設・管路の耐震化及び老朽化対策や、「安心の蛇口」の整備などを推進します。

業 務	量 等			主 な 建 設 改 良 工 事
	H30年度当初	H29年度当初	増 減	
給 水 戸 数	77,160戸	76,795戸	365戸	○水道事業改良費 1,919,829千円 ・ 基幹施設の耐震化工事 ⑨ 諏訪形配水池耐震工事 千曲川水管橋耐震補強工事 ・ 基幹管路の耐震化工事 鋳物師屋1工区送水管布設替工事 ・ 施設設備の老朽化対策 ⑨ 諏訪形浄水場ろ過池監視制御設備更新 ・ 諏訪形浄水場浄水池増設工事 ・ 「安心の蛇口」の整備（2か所）
年 間 総 給 水 量	19,069千m ³	19,148千m ³	△ 79千m ³	
1 日 平 均 給 水 量	52,242m ³	52,459m ³	△ 217m ³	
料 金 収 入	3,547,395千円	3,542,815千円	4,580千円	
建 設 改 良 費	1,962,243千円	2,008,941千円	△ 46,698千円	

〔用水供給事業〕

安全・安心、そして安定的な水道水の供給体制の礎を築くため、施設・管路の耐震化及び老朽化対策や、供給先市村が災害時に行う応急給水活動を支援するための施設整備を推進します。

業 務	量 等			主 な 建 設 改 良 工 事 等
	H30年度当初	H29年度当初	増 減	
給 水 区 域	松本市、塩尻市、山形村	松本市、塩尻市、山形村	-	○水道事業改良費 563,756千円 ・ 基幹施設の耐震化工事 本山浄水場浄水池耐震補強工事 ・ 支線管路耐震管布設工事 （松原支線、片丘支線⑨東山支線⑨並柳支線） ・ 施設・設備の老朽化対策 ⑨ 取引用電磁流量計取替工事 ⑨ 災害時市村応急給水支援体制の整備
年 間 総 給 水 量	29,508千m ³	29,472千m ³	36千m ³	
1 日 平 均 給 水 量	80,843m ³	80,745m ³	98m ³	
料 金 収 入	1,415,185千円	1,413,461千円	1,724千円	
建 設 改 良 費	583,259千円	791,245千円	△ 207,986千円	

(参考)

[末端給水事業]

・収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	4,090,245千円	4,072,553千円	17,692千円	100.4%
支 出①	3,802,642千円	3,813,038千円	△ 10,396千円	99.7%
差 額 (損 益)	287,603千円 (166,793千円)	259,515千円 (138,416千円)	28,088千円 (28,377千円)	— (120.5%)

・資本的収支

(消費税込み)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	1,628,126千円	1,697,000千円	△ 68,874千円	95.9%
支 出②	3,408,062千円	3,463,032千円	△ 54,970千円	98.4%
建設改良費③	1,962,243千円	2,008,941千円	△ 46,698千円	97.7%
(債務設定額④)	(611,364千円)	(1,087,000千円)	(△ 475,636千円)	(56.2%)
差 額	△ 1,779,936千円	△ 1,766,032千円	△ 13,904千円	—
支出総計①+②	7,210,704千円	7,276,070千円	△ 65,366千円	99.1%
建設改良費+債務設定額 ③+④	2,573,607千円	3,095,941千円	△ 522,334千円	83.1%

[用水供給事業]

・収益的収支

(消費税込み、損益は税抜き)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	1,482,298千円	1,482,134千円	164千円	100.0%
支 出①	1,226,839千円	1,250,838千円	△ 23,999千円	98.1%
差 額 (損 益)	255,459千円 (212,356千円)	231,296千円 (174,676千円)	24,163千円 (37,680千円)	— (121.6%)

・資本的収支

(消費税込み)

区 分	H30年度当初予算額 (A)	H29年度当初予算額 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	170,000千円	265,564千円	△ 95,564千円	64.0%
支 出②	703,354千円	943,635千円	△ 240,281千円	74.5%
建設改良費③	583,259千円	791,245千円	△ 207,986千円	73.7%
(債務設定額④)	(50,000千円)	(189,000千円)	(△ 139,000千円)	(26.5%)
差 額	△ 533,354千円	△ 678,071千円	144,717千円	—
支出総計①+②	1,930,193千円	2,194,473千円	△ 264,280千円	88.0%
建設改良費+債務設定額 ③+④	633,259千円	980,245千円	△ 346,986千円	64.6%

- 注) 1 収益的収支は、主に営業活動に係る収入及び支出を表します。
また、支出額には減価償却費等の現金支出を伴わないもの(損益勘定留保資金)を含みます。
2 資本的収支は、主に設備投資に係る収入及び支出を表します。
なお、収入が支出に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんします。
3 損益は、収益的収支の差額から消費税相当額を控除したものです。

2 事業改善シート

県公式ホームページをご覧ください。

URL: http://www.pref.nagano.lg.jp/kigyo/kensei/soshiki/yosan/h30_2/happyo/30ichiran.html

3 主要事業一覧

企業局

事業名	事業内容及び金額			
1 電気事業 [130101]	<p>西天竜発電所の大規模改修や春近発電所のPFI活用の推進など経営戦略の着実な推進を図るとともに、県管理ダムを活用した新規発電所の建設や、地方創生推進支援のための新たな地域貢献、社会環境変化への挑戦などに取り組みます。</p> <p>1 経営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西天竜発電所の大規模改修、小浜第2発電所出力増強 927,901 千円 ・県管理ダムを活用した新規発電所建設 233,033 千円 ・春近発電所大規模改修に係るPFI活用推進 50,000 千円 <p>2 地域への貢献、地域との共存・共栄</p> <p>(新)・地方創生積立金からの繰出し 400,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県こどもの未来支援基金への繰出し 50,000 千円 ・省エネルギー推進支援積立金からの繰出し 50,000 千円 <p>(新)・第42回全国高等学校総合文化祭長野大会への支援 10,000 千円</p> <p>3 リスクマネジメント</p> <p>(新)・施設運転管理情報共有システムの整備(電気・水道事業共通) 600 千円</p> <p>(新)・ドローン活用による危機管理機動力強化 410 千円</p> <p>4 社会環境変化への挑戦</p> <p>(新)・水素ステーション実証モデル事業 9,500 千円</p> <p>(新)・働きやすく機動的な職場環境整備(電気・水道事業共通) 5,259 千円 (快適な執務スペースの確保、LED照明への切替、衝突防止機能付き車両への切替)</p>			
企業局	H30予算 [債務負担行為額]	5,736,487 [341,996]	H29当初 [債務負担行為額]	4,425,537 [3,545,257]
2 末端給水事業 [130102]	<p>基幹施設・基幹管路の耐震化や有収率向上対策の拡充、「安心の蛇口」の整備など、経営戦略の着実な推進を図るとともに、水道事業の新たな役割を見据えた地域貢献や、危機管理体制の強化、社会環境変化への挑戦などに取り組みます。</p> <p>1 経営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・管路の耐震化及び老朽化対策の推進 1,490,351 千円 (拡)・音圧ロガー漏水監視機器の拡充(各所1基体制) 2,484 千円 <p>2 地域への貢献、地域との共存・共栄</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天龍村の簡易水道施設整備に係る事務の代替執行 310 千円 ・高齢者元気応援システム(ASA System)の実証実験 2,706 千円 <p>(新)・音圧ロガー漏水監視機器貸出しによる市町村の有収率向上支援(再掲)2,484 千円</p> <p>3 リスクマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安心の蛇口」の整備(2か所) 2,944 千円 (新)・施設運転管理情報共有システムの整備(再掲) 500 千円 <p>4 社会環境変化への挑戦</p> <p>(新)・水道工事の建設現場への週休2日の導入及び女性活躍応援事業 8,163 千円</p> <p>(新)・働きやすく機動的な職場環境整備(再掲) 5,706 千円</p>			
企業局	H30予算 [債務負担行為額]	7,210,704 [488,244]	H29当初 [債務負担行為額]	7,276,070 [1,087,000]
3 用水供給事業 [130103]	<p>基幹施設・管路の耐震化、老朽化した機器の更新など、経営戦略の着実な推進を図るとともに、危機管理体制の強化や、社会環境変化への挑戦に取り組めます。</p> <p>1 経営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・管路の耐震化及び老朽化対策の推進 491,364 千円 <p>2 リスクマネジメント</p> <p>(新)・災害時市村応急給水支援体制の整備 5,692 千円</p> <p>(新)・施設運転管理情報共有システムの整備(再掲) 300 千円</p> <p>3 社会環境変化への挑戦</p> <p>(新)・水道工事の建設現場への週休2日の導入及び女性活躍応援事業(再掲) 8,163千円(再掲)</p> <p>(新)・働きやすく機動的な職場環境整備(再掲) 4,314 千円</p>			
企業局	H30予算 [債務負担行為額]	1,930,193 [50,000]	H29当初 [債務負担行為額]	2,194,473 [189,000]